

財政金融委員会

委員一覧 (25名)

委員長	酒井 庸行 (自民)	馬場 成志 (自民)	浅田 均 (維新)
理事	浅尾 慶一郎 (自民)	藤川 政人 (自民)	梅村 聡 (維新)
理事	大家 敏志 (自民)	古川 俊治 (自民)	大塚 耕平 (民主)
理事	西田 昌司 (自民)	宮沢 洋一 (自民)	小池 晃 (共産)
理事	横沢 高德 (立憲)	宮本 周司 (自民)	安達 澄 (無)
理事	上田 勇 (公明)	勝部 賢志 (立憲)	神谷 宗幣 (無)
	岡田 直樹 (自民)	柴 慎一 (立憲)	堂込 麻紀子 (無)
	佐藤 信秋 (自民)	秋野 公造 (公明)	
	野上 浩太郎 (自民)	横山 信一 (公明)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第210回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。

また、本委員会付託の請願6種類53件は、いずれも保留とした。

〔国政調査〕

11月1日、円安を奇貨とした生産拠点の国内回帰の促進等により日本経済の回復を目指す考え方に対する財務大臣の見解、円安の是正に向けた政府の対応、金融所得課税における「1億円の壁」の問題に関する財務大臣の所見、今般決定された総合経済対策において多額の予備費を増額する目的と意義、内閣府試算のGDPギャップと今般決定された総合経済対策の関係性、物価上昇の見通しに対する財務大臣の認識、公共調達や事業者間の取引での免税事業者への不当な取扱いについて財務省が把握する必要性、官民ファンドの政策的意義、国民負担率の上昇に対する財務大臣の見解、地域経済の動向と政策上の配慮の必要性等について質疑を行った。

11月10日、日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書(令和3年12月10日提出)について、黒田日本銀行総裁から説明を聴取した後、2%の物価安定目標の設定根拠及び今後の達成見込みと修正の必要性、異次元金融緩和による成果・副作用と出口戦略に対する日銀総裁の見解、円安の現状において大規模な金融緩和を維持することとした理由、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進む中で我が国経済が持ち直していると日銀が判断する根拠、自身の任期後の金融政策に影響を与えかねない日銀総裁の発言の在り方、長期にわたり達成できていない物価安定目標の達成見通しに対する日銀総裁の見解の根拠、足下の物価上昇を一時的なものとする日銀総裁の見解及びその根拠、各国の金利引上げによる世界的な景気後退の可能性に関する日銀の認識、現状の金融政策を維持する意図及び円安是正のための金融緩和修正を求める意見に対する日銀総裁の見解等について質疑を行った。

11月17日、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第5条の規定に基づく破綻金

融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告（令和3年12月17日提出）について、鈴木内閣府特命担当大臣（金融）から説明を聴取した後、賃上げを伴う2%の物価安定目標を達成するための日銀の取組、我が国において賃上げが進んでいない状況に対する政府の認識、暗号資産等に係る制度整備・モニタリング等の取組と今後の方針、政府税制調査会の消費増税の議論が国民に与えたメッセージに係る財務大臣の見解、金利及び為替の変動が金融機関経営に与える影響、金融所得課税における「1億円の壁」の問題に対する財務省の見解、相続税の合計課税価格及び実際に相続される資産の額、旧日本長期信用銀行に対する破綻処理の総括と今後類似の事案が発生した場合の対処方針、消費税の軽減税率導入によって生じた民間事業者の負担に関する財務省の認識等について質疑を行った。

（2）委員会経過

○令和4年10月27日（木）（第1回）

- 理事の選任及び補欠選任を行った。
- 財政及び金融等に関する調査を行うことを決定した。

○令和4年11月1日（火）（第2回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 財政法の制定経緯に関する件、円安の現状と対策に関する件、金融所得課税に関する件、消費税のインボイス制度に関する件、物価の見通しに関する件、官民ファンドに関する件、国民負担率に関する件、地域金融機関に関する件等について鈴木国務大臣、秋野財務副大臣、井上財務副大臣、藤丸内閣府副大臣、金子財務大臣政務官、鈴木内閣府大臣政務官、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

西田昌司君（自民）、柴愼一君（立憲）、勝部賢志君（立憲）、上田勇君（公明）、浅田均君（維新）、大塚耕平君（民主）、小池晃君（共産）、安達澄君（無）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

○令和4年11月10日（木）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 日本銀行法第54条第1項の規定に基づく通貨及び金融の調節に関する報告書に関する件について参考人日本銀行総裁黒田東彦君から説明を聴いた後、藤丸内閣府副大臣、政府参考人、参考人日本銀行総裁黒田東彦君、同銀行理事内田真一君及び同銀行理事清水誠一君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

古川俊治君（自民）、横沢高德君（立憲）、横山信一君（公明）、浅田均君（維新）、大塚耕平君（民主）、小池晃君（共産）、安達澄君（無）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

○令和4年11月17日（木）（第4回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第5条の規定に基づく破綻金融機関の処理のために講じた措置の内容等に関する報告に関する件について鈴木内閣府特命担当大臣から説明を聴い

た後、政府と日本銀行の政策連携に関する件、賃金の引上げに向けた対応に関する件、事業成長担保権の創設に関する件、消費税の使途に関する件、金融緩和の出口戦略に関する件、金融所得課税に関する件、相続税の見直しに関する件、銀行の業務運営と金融庁の役割に関する件、消費税の軽減税率制度に関する件等について鈴木国務大臣、秋野財務副大臣、政府参考人、参考人日本銀行総裁黒田東彦君及び同銀行理事内田眞一君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

浅尾慶一郎君（自民）、柴愼一君（立憲）、上田勇君（公明）、梅村聡君（維新）、大塚耕平君（民主）、小池晃君（共産）、安達澄君（無）、神谷宗幣君（無）、堂込麻紀子君（無）

○令和4年12月10日（土）（第5回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 請願第16号外52件を審査した。
- 財政及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。